

依羅小学校



(令和6年5月1日現在)

所在地	〒558-0014 住吉区我孫子4丁目11-48		
電話	06-6691-0771	FAX	06-6691-6874
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e731663		
校長名	出石 創二		
児童数	493名	教職員数	40名
学級数	23学級(うち特別支援学級7)	集団登下校	なし
標準服	なし		

教育目標

互いを認め合い、未来に向かって、ともに伸びようとする子の育成

校長メッセージ

依羅小学校は、令和5年度をもって創立150周年の大きな節目を迎えた、たいへん歴史と伝統のある学校です。「これからも地域とともに歩む依羅小学校」をテーマに、子どもたちや、保護者、地域の皆様とともに教職員が一丸となって、教育活動を進めてまいります。

学校教育目標の達成に向け、学校経営方針を「子どもも教職員も、一人一人が活躍できる学校づくり」と掲げました。子どもたち一人一人が自分のよさや持ち味を生かしながら活躍することを通して素敵な小学校生活となるよう私たち教職員も、学校を創る主役の一人として、それぞれの持ち味を存分に発揮し、教育活動に生かしてまいりたいと考えております。

学校協議会会長メッセージ

依羅小学校の学校協議会は、保護者の代表や日頃から学校教育に何かとご協力いただいている地域の方々を委員として構成し、学校教育が子どもたちにとってよりよいものになるように、学校の教育方針や、現状・課題について学校と協力しながら協議をすすめています。依羅小学校の子どもたちが、心身ともに健やかに成長するために、これからも、学校・保護者・地域がさらに連携を深めていきたいと考えています。

▶▶ 運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。
- 校内調査における「自分にはよいところや得意になっているものがあると思いますか」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を93%（前年度水準）以上にする。
- 小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を95%（前年度水準）以上にする。
- 校内調査における「自分から進んであいさつできていますか」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を90%（前年度水準）以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における国語及び算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も令和5年度より3ポイント向上させる。
- 校内調査における「自分から進んで勉強や活動に取り組んでいますか」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を84%（前年度水準）以上にする。
- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を66%（前年度水準）以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 校内調査における「ICT機器を使って、楽しい学習に取り組むことができましたか」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を93%（前年度水準）以上にする。

特色① 人権教育を基盤に据えた学校づくり

「児童理解をより深める」という理念のもとで、一人一人の子どもを大切にする教育を進めています。子どもには、それぞれよさとともに課題もあります。子どもをありのまま受け入れ、訴えに耳を傾けて支援し、保護者の皆様と連携しながら、課題を解決しています。また、特別支援教育、在日外国人教育、平和教育等の人権教育を推進し、お互いのちがいを認め合い、多様性を大切にしながら、一人一人の子どもが自分や仲間のことを尊重する教育を進めています。



特色② 個に応じた学習支援

「個別最適な学習」の実現に向け、個に応じて、学習の進め方や学習課題を設定し、「わかる・できる・楽しい」授業づくりを進めています。また、ICT機器の活用にも力を入れ、学校での学習に取り入れるだけでなく、学習者用一人一台端末（タブレットPC）の持ち帰りによる家庭学習支援も展開していきます。また、本校独自の取組として、「アフタースクール」を開講し、週に一度、放課後に学年教員で個の課題に応じた学習指導を行い、学習支援を進めています。

特色③ 本物に触れる・自分で学ぶ体験学習

子どもが主体的・対話的に深く学び、いきいきと学校生活を送ることができるように教育カリキュラムを編成しており、中でも体験学習を推進しています。劇鑑賞や音楽鑑賞、トップアスリート選手との交流、町や校区の探検で地域を知る活動、林間学習や修学旅行等の泊行事では、仲間の大切さや自然の雄大さを学ぶ活動、平和について考える学習活動等を展開しています。



特色④ みんなで取り組む登校支援

毎朝一人一人の子どもの欠席状況を把握しながら、学校・保護者・地域が一体となって、毎日元気に登校できるように支援しています。家庭訪問や電話連絡を密に行い、実態把握や支援を充実させるとともに、地域見守り活動など、地域全体での登校支援に取り組んでいます。

特色⑤ 地域との連携

本校のPTAでは、地区委員会を設け、地域活動とPTA活動をつなげる役割を担っています。また、地区委員会をはじめとする常置委員会でそれぞれゲームなどの店を出す「PTAふれあいカーニバル」も行っています。これは、子どもたちが楽しみにしている行事です。また、毎月行われている地域の「お話配達」の方からの読み聞かせも子どもたちの大好きな時間です。子どもたちの登下校についても、地域の老人会や、民生・児童委員さん、PTAの方々に見守られることで安全に行うことができます。

さらに、子どもたちの安全・安心な学校生活の実現をめざし、教育委員会、区役所、こども相談センター、警察等の関係諸機関と連携しながら教育活動を進めています。学校教育にかかる皆様との「双方向のつながり」を、本校はこれからも大切にしていきたいと考えています。



▶▶ 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状（調査対象：令和5年度の小学6年生）

【平均正答率（%）】

国語	算数
65	59

国語科では、前年度より平均正答率において3ポイント向上が見られました。しかしながら、全国平均からは2.2ポイント、大阪市平均からは2.0ポイント下回っています。

算数科では、全国平均からは3.5ポイント、大阪市平均からは3.0ポイント下回っていますが、経年的に比較すると全国及び大阪市の平均正答率に着実に近づいてきています。以上のことから、アフタースクールをはじめとする取組を継続するとともに、今後も大阪市教育委員会と連携を図り、授業改善や学力向上へ向けたさらなる取組を学校全体で実施していきます。

▶▶ 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状（調査対象：令和5年度の小学5年生）

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	18.19	21.66	36.38	44.17	51.90	9.45	150.05	21.95	55.34
女子	18.67	21.70	40.04	41.60	38.32	9.45	149.04	15.65	59.60

体力合計点では男女ともに、大阪市平均・全国平均を上回りました。種目別では男子の立ち幅とびが全国平均を下回ったものの、その他の種目ではすべて大阪市平均・全国平均を上回りました。

今年度より体育科を研究教科とし、「分かった」「できた」を実感できる授業づくりに一層取り組んでいくとともに、かけ足週間のように、体育科の学習以外の場面で運動に親しめる機会を計画的に設定していきます。